

2022年度 一般会計補正予算（第4号）の概要

1 原油価格・物価高騰等総合緊急対策事業

(1) マイナンバーカード臨時申請窓口の設置

4,000 千円

D X ・ 行財政改革推進課

原油価格・物価高騰の長期化を見据え、市民・事業者がデジタルを活用して原油価格等の高騰の影響を受けづらい生活・行動様式（移動を減らす、時間を効率的に使う等）に移行できるよう、夏休み期間の土・日曜日にマイナンバーカード臨時申請窓口を開設する。

- ・ 開設場所 市内大型商業施設等
- ・ 開設日 7/23～8/28の土日（8/13、14を除く） 計10日（予定）
- ・ 受付時間 10時～16時（予定）

(2) 子育て世帯への家計応援給付金の支給

250,400 千円

市民課

物価高騰に伴う子育て世帯の家計負担を緩和するため、市内高校3年生以下の子どもの養育者に対して、子ども1人当たり2万円を支給する。

- ・ 支給額 子ども1人当たり20,000円
- ・ 支給対象者
次のいずれかに該当する子どもの養育者
 - (1) 2022年6月1日時点で豊岡市に住民登録のある高校3年生以下の子ども
 - (2) 2022年6月2日から2022年12月31日までの間に出生し、豊岡市に住民登録した子ども
- ・ 対象者数（見込） 12,200人

(3) 介護サービス事業所等への車両燃料代の支援

9,286 千円

社会福祉課・高年介護課

原油価格の高騰により上昇した車両の燃料代を支援するため、介護サービス事業所等に一時交付金を支給し、経済的負担を軽減する。

- (1) 介護サービス事業所
 - ・ 支給金額 車両1台につき7,000円
 - ・ 事業所数 163事業所、978台
- (2) 障害福祉サービス事業所
 - ・ 支給金額 車両1台につき7,000円
 - ・ 事業所数 85事業所、300台
- (3) 介護タクシー及び福祉タクシー事業所
 - ・ 支給金額 車両1台につき4,000円
 - ・ 車両台数 60台

(4) 家族介護用品の支給（介護保険事業特別会計繰出金）

440 千円

高年介護課

物価高騰の影響を受けた在宅で高齢者の介護をしている同居家族に対し、介護用品支給額を増額することにより経済的負担を軽減する。

- ・対象 介護保険の要介護3以上の高齢者等と同居し、在宅介護している市民税非課税世帯
- ・対象者 82人
- ・内容 指定の取扱事業所で使用できる介護用品との引換券を支給
1人につき5,000円分

(5) 肥料等生産資材の高騰に対する支援

90,000 千円

農林水産課

原油価格等の高騰の影響により肥料等生産資材価格が上昇し、農業生産費増加の影響を受ける販売農家に対して、営農継続に取り組めるよう給付金を支給する。

- ・給付金額 3,000円/10a
- ・対象農家 1,800軒
- ・対象面積 2,990ha

(6) 飼料等の高騰に対する支援

10,000 千円

農林水産課

原油価格等の高騰の影響により飼料価格が上昇するなか、国や配合メーカーなどによる配合飼料価格安定制度のない粗飼料（牧草等）を必要とする肉用牛、乳用牛農家を支援するため、給付金を支給する。

- ・給付金額 10,000円/頭
- ・対象農家 27軒
- ・対象頭数 998頭

(7) 路線バス事業者への運行支援

3,756 千円

都市整備課

新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、車内の乗車密度に配慮した運行を行っている路線バス事業者に対し、原油価格や物価高騰の影響を緩和するための支援を行う。

- ・対象者 道路運送法第4条の許可により運行する乗合バス事業者
※公営バス、コミュニティバス、観光（貸切）バス、県外高速バスを除く
- ・補助率 兵庫県：1/4、市1/4（兵庫県の随伴補助）

(8) 給食費の保護者負担を軽減

14,000 千円

教育総務課・こども育成課

物価高騰による給食食材の上昇分について、保護者の負担増加を抑制するため、給食費の値上げ相当分を臨時的措置として公費で負担する。

- ・対象施設 公立保育所、認定こども園 7施設
小学校 25校、中学校 9校
- ・対象者数 保育所等 645人分 延べ 154,800食分
小学校 4,400人分 延べ 805,261食分
中学校 2,453人分 延べ 417,049食分
- ・物価高騰率 4.1%

(9) 私立保育所等への給食材料費高騰分の支援

4,171 千円

こども育成課

物価高騰による給食食材の上昇分について、私立保育所等に対して補助することにより、保護者の負担増加を抑制する。

- ・対象施設 私立保育所、認定こども園、小規模保育事業所 21施設
認可外保育施設（給食実施施設） 3施設
- ・対象者数 1,838人分 延べ 441,120食分
- ・物価高騰率 4.1%

合計 (1) ~ (9)

386,053 千円

《財源内訳》

地方創生臨時交付金	379,181 千円
雑入（給食費徴収金（職員分））	1,904 千円
財政調整基金	4,968 千円

追加提案日 2022年6月16日（木）※一般質問最終日

No.01	事業名	マイナンバーカード臨時申請窓口の設置	補正 予算額	4,000 千円
-------	-----	--------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

原油価格・物価高騰の長期化を見据え、市民・事業者がデジタルを活用して原油価格等の高騰の影響を受けづらい生活・行動様式（移動を減らす、時間を効率的に使う等）に移行できるよう、デジタル活用に必要な条件整備を行う。

2 事業概要

(1) 内 容

夏休み期間の土・日曜日（8/13、14を除く）に市内大型商業施設等にマイナンバーカード臨時申請窓口を開設し、申請を受け付ける。

(2) 事業期間

開設日 7月23日～8月28日の土・日曜日（8/13、14を除く）計10日（予定）
受付時間 午前10時～午後4時（予定）

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

2022年7月 日程・会場等広報開始
// 7～8月 窓口開設

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

4,000千円 地方創生臨時交付金（原油価格・物価高騰対応分）（10/10）

3 その他参考事項

マイナンバーカード申請手続きに関する事務は、市民生活部市民課が担当

No.02	事業名 子育て世帯への家計応援給付金の支給	補正 予算額	250,400 千円
-------	------------------------------	-------------------	------------

1 事業目的、趣旨等

物価高騰に伴う子育て世帯の家計負担を緩和するため、市内高校3年生以下の子どもの養育者に対して一時金を支給する。

2 事業概要

(1) 内 容

- ア 支給額 子ども一人当たり20,000円
- イ 支給対象 次のいずれかに該当する子どもの養育者
 - (ア) 2022年6月1日時点で豊岡市に住民登録のある高校生の年代以下の子ども（2004年4月2日～2022年6月1日生まれ）
 - (イ) 2022年6月2日から2022年12月31日までの間に出生し、豊岡市に住民登録した子ども
- ウ 対象となる子ども数（見込み） 12,200人
- エ 支給方法 口座振込
 - (ア) 豊岡市から児童手当の支給を受けている者
2022年6月支給の口座（直近月分の児童手当の振込口座）へ振込
 - (イ) (ア) 以外の者
申請書提出後、指定口座へ振込

(2) 事業期間

2022年7月～2023年2月

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

2022年7月 案内等送付
 8月 支給開始
 2023年1月末 受付終了
 2月 支給終了

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

250,400千円（給付金 244,000千円 事務費 6,400千円）

<財源内訳>

245,432千円 地方創生臨時交付金（原油価格・物価高騰対応分）（10/10）
 4,968千円 財政調整基金

担当課名【市民課】（内線2251）

No.03	事業名	介護サービス事業所等への車両 燃料代の支援	補正 予算額	9,286 千円
-------	-----	--------------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨

コロナ禍における原油価格の高騰により上昇した車両の燃料代を支援するため、介護サービス事業所、障害福祉サービス事業所、及び介護タクシー事業所等に一時交付金を支給し、経済的負担を軽減する。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 介護サービス事業所等

介護サービス事業所等が利用者の送迎、居宅への訪問等のサービスの提供を実施している車両1台につき、燃料代7,000円を支給する。

対象事業所等は163事業所978台

イ 障害福祉サービス事業所等

障害福祉サービス事業所等が利用者の送迎、居宅への訪問等のサービスの提供を実施している車両1台につき、燃料代7,000円を支給する。

対象事業所等は85事業所300台

ウ 介護タクシー事業所等

介護タクシー及び福祉タクシー事業所が、利用者の送迎サービスの提供を実施している車両1台につき、燃料代4,000円を支給する。

対象車両台数は60台

(2) 事業期間

2022年7月～12月

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール（予定）

7月 各事業所等に交付金の周知
8月 各事業所等から交付金申請書受付開始
9～12月 各事業所等に支給

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

9,286千円 地方創生臨時交付金（原油価格・物価高騰対応分）（10/10）

ア 介護サービス事業所等 6,886千円

イ 障害福祉サービス事業所等 2,140千円

ウ 介護タクシー事業所等 260千円

担当課名 介護サービス事業所等
【高年介護課】（内線 3071）
障害福祉サービス事業所等
【社会福祉課】（内線 3001）
介護タクシー事業所等
【社会福祉課】（内線 3001）【高年介護課】（内線 3041）

No.04	事業名 家族介護用品の支給 (介護保険事業特別会計繰出金)	補正 予算額	440 千円
-------	---	-------------------	--------

1 事業目的、趣旨

コロナ禍において物価の高騰の影響を受けた在宅で高齢者の介護をしている同居家族に対し、本年度に限り介護用品支給額を増額することにより経済的負担を軽減する。

2 事業概要

(1) 内 容

介護保険の要介護3以上の高齢者等と同居し、在宅で介護されている市民税非課税世帯（家族）に対し、指定の取扱事業所で介護用品（紙おむつ、尿取りパッド、ドライシャンプー等）と引き換えることができる券を支給する。

ア 扶助費（増額分）

1人につき 5,000 円／年（引換券）

イ 対象者（見込み）

82 人

(2) 事業期間

2022 年 7 月～2023 年 3 月

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール（予定）

年額 5,000 円の引換券

7～8 月 引換券作成及び指定の取扱事業所に説明

9～3 月 対象者に引換券を随時郵送し、介護用品と引き換えを実施

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

当初予算 2,985 千円

補正予算 440 千円 地方創生臨時交付金（原油価格・物価高騰対応分）(10/10)

3 その他参考事項

当該事業は、1人につき月額 6,000 円の引換券を 12 枚支給。支給する月及び枚数は、4 月に 3 枚（18,000 円分）、7 月に 9 枚（54,000 円分）送付している。

担当課名【高年介護課】（内線 3041）

No.05	事業名	肥料等生産資材の高騰に対する 支援	補正 予算額	90,000 千円
-------	-----	----------------------	-----------	-----------

1 事業目的、趣旨等

エネルギー価格や穀物相場の上昇、原油価格高及び円安等の影響により肥料等生産資材価格が高騰し、農業生産費用が増大している。そのため、販売農家へ給付金を支給することで営農継続を支援する。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 対象農家 1,800軒

令和4年度水稲生産実施計画書及び営農計画書において水稲を作付した農家及び水稲以外で水活用直接支払交付金（以下「水活交付金」という。）を申請した農家

イ 対象作物

水稲、水稲以外で水活交付金交付対象作物

ウ 対象面積 2,990ha

水稲及び水活交付金交付対象作物の合計作付面積30a以上。ただし、30a未満の農家の内、水活交付金交付対象作物が15a以上ある場合は含める。

エ 給付金額

3,000円/10a

(2) 事業期間

2022年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール（予定）

2022年8月 申請書及び請求書配付

9月 申請書及び請求書受付

11月 給付金交付

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

90,000千円 地方創生臨時交付金（原油価格・物価高騰対応分）（10/10）

（内訳）

給付金 89,700千円

事務費 300千円

担当課名【農林水産課】（内線2361）

No.06	事業名 飼料等の高騰に対する支援	補 正 予算額	10,000 千円
-------	------------------	------------	-----------

1 事業目的、趣旨等

エネルギー価格や穀物相場の上昇、原油価格高及び円安等の影響により飼料価格、資材・燃料代が高騰している。その中でも、国や配合飼料メーカーなどによる配合飼料価格安定制度がない粗飼料（牧草等）を必要とする肉用牛、乳用牛農家を支援する。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 対象者

市内で肉用牛、乳用牛を飼養する事業者（27軒）

イ 給付金額

肉用牛、乳用牛 10,000円/頭×飼養頭数（成牛及び育成、998頭）

※ ただし、1事業者あたりの給付額は2,000千円を上限とする。

(2) 事業期間

2022年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール（予定）

2022年 7月 申請書及び請求書配付

8月 申請書及び請求書受付

9月 給付金交付

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

10,000千円 地方創生臨時交付金（原油価格・物価高騰対応分）（10/10）

（内訳）

給付金 9,980千円

事務費 20千円

担当課名【農林水産課】（内線2361）

No.07	事業名 路線バス事業者への運行支援	補正 予算額	3,756 千円
-------	-------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、車内の乗車密度に配慮した運行を行っている路線バス事業者に対し、原油価格や物価高騰の影響を緩和するための支援を兵庫県と協調して行う。

2 事業概要

(1) 内 容

燃油価格高騰の中、便数等を維持して運行に取り組む路線バス事業者を支援

ア 対象者

道路運送法第4条の許可により運行する乗合バス事業者

公営バス、コミュニティバス、観光（貸切）バス、県外高速バスは除く

イ 補助率

補助対象経費の1/4以内

※県：補助対象経費の1/4、市：補助対象経費の1/4 随伴

(2) 事業期間

2022年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

予算が措置され次第、申請受付。

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

3,756千円

地方創生臨時交付金（原油価格・物価高騰対応分）（10/10）

No.08	事業名 給食費の保護者負担を軽減	補 正 予 算 額	14,000 千円
-------	-------------------------	--------------	-----------

1 事業目的、趣旨等

原油価格や物価高騰の影響を受けている公立小中学校、保育所・認定こども園等の給食提供にかかる食材料費について、保護者の負担増加を抑制するため、給食費の値上げ相当分を臨時的措置として公費で負担する。

2 事業概要

(1) 内 容

保護者への負担増を回避し、これまで通りの栄養バランスや量を保った給食が提供できるよう、給食提供にかかる食材料費の物価高騰分（消費者物価指数4.1%程度上昇分）を2022年4月に遡り公費負担する。

ア 対象施設

公立保育所、認定こども園 7施設
 豊岡給食センター（小学校7校、中学校5校）
 日高給食センター（小学校7校、中学校2校）
 出石給食センター（小学校11校、中学校2校）

イ 対象者数

保育所等	645人分		延べ154,800食
小学校	4,400人分		延べ805,261食
中学校	2,453人分		延べ417,049食

(2) 事業期間

2022年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

14,000千円（公立保育所等 1,360千円 公立小中学校 12,640千円）

<財源内訳>

12,096千円	地方創生臨時交付金（原油価格・物価高騰対応分）	（10/10）
1,904千円	雑入（給食費徴収金（職員分））	

担当課名【こども育成課】（内線2531）
 【教育総務課】（内線2701）

No.09	事業名	私立保育所等への給食材料費高騰分の支援	補正 予算額	4,171 千円
-------	-----	---------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

原油価格や物価高騰の影響を受けている私立保育所・認定こども園等の給食提供にかかる食材料費について、保護者の負担増加を抑制するため、食材料費の一部を支援する。

2 事業概要

(1) 内 容

保護者への負担増を回避し、これまで通りの栄養バランスや量を保った給食が提供されるよう、給食提供にかかる食材料費の物価高騰分（消費者物価指数4.1%程度上昇分）を2022年4月分に遡り施設に対して補助する。

ア 対象施設

私立保育所、認定こども園、小規模保育事業所	21施設
認可外保育施設（給食を提供している施設のみ）	3施設
合計	24施設

イ 対象者数

1,838人分 延べ441,120食

ウ 補助金額

施設規模（令和4年度利用見込児童数）により物価高騰分を補助

(2) 事業期間

2022年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

4,171千円

地方創生臨時交付金（原油価格・物価高騰対応分）（10/10）

担当課名【こども育成課】（内線2531）